

東京都立高井戸公園 事業計画書 概要版

■ 管理運営に関する基本的事項

高井戸公園は、武蔵野台地の住宅地に位置し、また、神田川と玉川上水などの帯状の緑に挟まれた、水と緑のネットワークを構築する上で重要な役割を期待されています。

私たちは、マネジメントプランに定められる各公園の理念・目標をふまえ、公園の存在価値を高め、公園内の貴重な資源を掘り起こし地域と共に魅力を磨き上げることで、公園の価値を高め、地域が生き生きと輝く公園づくりを目指します。

そのために、都市部の公園・北部グループとして掲げる、以下の基本理念と取組方針のもとで高井戸公園の管理運営に取り組んでいきます。

【北部グループの基本理念】水とみどりの宝宝箱 ～地域と共に磨き、輝く～

取組方針1 【築く】公園の持つ機能・役割を守り、地域の安全・安心を高める

- ①公園の防災機能を強化するとともに、地域の自助・共助力の向上により防災対応力を高めます。
- ②公園利用の適正化の推進や施設の安全管理の徹底により、安全・安心、快適性を更に高めます。
- ③長期的な視点に立ち樹木の健全育成を図る等、公園の景観形成の重要な要素となるみどりの質を更に高めていきます。

取組方針2 【磨く】都立公園としての魅力を更に高め、次世代に継承する

- ①地域で長年活動が続けている様々な主体と連携し、生物多様性保全に配慮し、多様な生物が生息・生育していける環境を地域とともに創り上げます。
- ②歴史や文化、自然等の豊富な地域資源を、「水とみどりのフィールドミュージアム」として掘り起こし、その魅力と価値を多彩なツールで積極的に発信するとともに、レガシーを未来に継承します。

取組方針3 【輝く】多様なニーズに的確に対応し、公園を核に地域の活力を高める

- ①PDCA サイクルに基づき、幅広い利用者のニーズ等を取り入れながら、常に進化・改善を続けることにより、素晴らしい公園環境をつくり上げます。
- ②公園の魅力を高める協働コーディネーターとして、多様な主体と連携・協力し、公園を核として地域の活性化に寄与します。
- ③オリンピック・パラリンピックを契機としてスポーツ機運を高め、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の健康増進や交流を推進します。



水とみどりのフィールドミュージアム

公園や地域の貴重な自然・歴史資源等を、近隣博物館等と連携して掘り起こし、広く情報を発信していくことで、公園や地域の価値を高め、広域利用の促進を目指します。

■ 運営管理計画

高井戸公園は、住宅地にありながら、広々とした空間が開け、スカイラインに「空の景」を感じられる景観を有しています。

今後、継続的な園地の拡張整備が予定されており、東京都、杉並区、地域関係者等との連携体制を築くことが地域の魅力アップにつながります。園地拡張後は、人々の安全・安心を守るためのより重要な都市基盤となります。

私たちは、公園や地域の特性を踏まえた上で、多様化・高度化するニーズに対応するため重要と考えられる「管理運営の方針」を北部グループとして、以下のとおり決めました。高井戸公園の運営に際しても、地域住民や地元区との連携関係を重視するとともに、私たちの組織力や専門性、大学や企業等との連携関係を活かし、地方自治体として応えるべき課題については対応策等を取りまとめ東京都と協議・連携しながら、基本理念の実現を図ります。

北部グループの「管理運営の方針」	
① 安全・安心・快適	・公園利用の適正化やマナー向上の推進により、安全・安心、快適性を徹底的に追求します。
② 防災	・防災意識の普及啓発や地域の住民・団体と連携した取組を通じて、公園を中心とした地域防災力を高めます。
③ 環境	・地域の団体や施設等、様々な主体と連携し、生物多様性に配慮し、多様な生物が生息・生育していける環境を、地域とともに創り上げます。
④ 教育・文化	・歴史や文化、自然等の豊富な地域資源を、「水とみどりのフィールドミュージアム」として掘り起こし、その価値を多彩なツールで積極的に発信するとともに、レガシーを未来に継承します。
⑤ スポーツ・健康	・オリンピック・パラリンピック開催に向け、また開催後のレガシーとして、スポーツを楽しむ機運を高め、子どもから高齢者までの健康増進や交流を推進します。
⑥ 地域・コミュニティ	・公園の魅力を高める協働コーディネーターとして、多様な主体と連携し、公園を核として地域の活性化に寄与します。

高井戸公園の管理運営方針と取組

武蔵野台地の開放的な空間を活かした地域活性化と健やかな公園づくり

- 近隣住民、学校をはじめとする地域の各施設・団体とのつながりを作り、育て、地域に愛される公園づくりを目指します。
- 広々とした「空の景」を楽しめる維持管理を実施し、地域の憩いの空間、健康づくりの場、サードプレイスとして利活用されるようにコーディネートします。
- 公園の防災施設を活用しながら地域住民等の防災意識の普及啓発を図るとともに、消防署や地元自治会、学校等と連携して地域の防災対応力向上を目指します。
- 園地の整備拡張の着実な進捗のために、政策連携団体として東京都への協力を行うとともに、杉並区や近隣住民との円滑なコミュニケーションに努めます。



■ 管理運営における主な取組

利用者要望の把握と管理業務への反映方法

高井戸公園は、区民に広く利用されていた施設を新たな都立公園として開園することから、地域の高い期待があります。皆様の声を聴き、合意形成を重ねていくことを大切にします。

適切かつ開かれたサービスセンター運営

- ・地域の拠点として、利用者とのコミュニケーションを重視
- ・職員を常駐させ、利用者の便宜、安全・安心の確保を図る
※平日、職員が1名で勤務する日は12時から13時まで窓口不在
- ・指定管理者として信頼される人材育成のため、公金管理研修やSDGs研修等を実施

園地の拡張整備工事への積極的な協力

- ・魅力ある公園と地域づくりに貢献するため、東京都、杉並区、地域の施設・団体等との連携体制を築き、整備工事等に協力

質の高いサービス提供の取組 / 魅力向上のための自主事業の取組

地域にとってのサードプレイスを公園の中につくり、育てていくためのきっかけをサービスとして提供していきます。

あおぞら会議の実施

- ・芝生の上で、利用者や近隣の皆様と公園についての話し合いをする場を設置
- ・利用者の交流の場を設け、**利用者が主役の公園づくり**をコーディネート

季節の風物詩イベント

- ・**七夕飾り等**、日本の伝統行事を地域で楽しむ演出を実施

7公園スタンプラリー（自主事業）

- ・北部グループ各公園の特性を題材にした**スタンプラリー**を行い、公園へ訪れる機会提供と魅力の普及を図る

ピクニックラグのレンタル

- ・広場で空の景を感じながらリラックスしていただけるよう、**ラグの貸し出し**を実施

オリンピック・パラリンピックを契機とした公園の魅力向上の取組

オリンピック・パラリンピックのレガシーとして、おもてなしやユニバーサルデザインの充実、そしてスポーツを楽しむ機会の提供を継承していきます。

おもてなし・窓口サービス

- ・英語基本フレーズ集等を活用し、窓口で「英語おもてなし対応」
- ・サービスセンターに**街の情報案内拠点**としての機能を持たせ、周辺情報も含め提供

公園から世界への情報発信（多言語化）の強化

- ・公園ホームページを多言語化対応で開設
- ・**公園協会オリジナルアプリ**による情報発信とセルフガイド等での活用

安全・安心の確保

- ・毎朝夕にアメニティ巡回を実施。トイレ・遊具等公園施設の安全・快適性及び公園の不適正利用の状況を常時点検し、迅速に対処、適正化を図る
- ・年末年始、夏季は**夜間巡回警備**を実施

公園でスポーツ活動を推進

- ・スポーツに親しむ機会の拡大を図り、地域の**健康づくり**を促進

■ 施設維持管理計画

維持管理の方針

安全・安心・快適性を常に追求する計画的な維持管理

- ・PDCAサイクルにもとづく計画的な維持管理
- ・**「公園クイックナビシステム」**（GIS）を活用した迅速・的確な維持管理

公園をレガシーとして未来に継承する上質な維持管理

- ・地域の誇りとなる**「パークビュー」**の創出や生物多様性の保全（生物生息環境づくり）をあおぞら会議で語り、利用者主体で推進
- ・ユニバーサルデザインに配慮した維持管理
- ・効率的で良質な維持管理（**近隣共同作業**による質の高い維持管理）

多様な主体と連携・協働した効果的な維持管理の推進

- ・**新技術の導入**等による効果的な維持管理
- ・ボランティアや住民等との協働による維持管理の推進

緊急時における迅速・円滑な対応

- ・事故や故障に備え特約店と連携し、**24時間 365日 緊急対応可能**な体制を確保
- ・台風や集中豪雨時に備え、**ハザードマップ**を作成し、災害防止対策を実施



事故や災害、感染症等を未然に防ぐ安全対策と発生時の対応

危険箇所や要因の早期発見と対応

- ・日常点検等の強化（**アメニティ巡回**、桜花期等繁忙期の重点警備）
- ・**協会樹木医による樹木診断**や公開診断、点検員による樹木点検、ケヤキのカルテ化
- ・遊具の定期点検と精密点検等

気象・地震災害に対する備えと対応

- ・台風大雨に備えた緊急配備体制の確保、民間気象情報会社と連携した**異常気象情報の早期収集**と活用、気象災害時の特約店対応
- ・発災時に備えた職員**緊急参集訓練**や**無線**による通信訓練の実施

デング熱等感染症等への事前の備えと対応

- ・蚊の発生しやすい**側溝の清掃**や藪の除去、薬剤等の事前確保、**抑制剤散布**等実施
- ・発生時には都と連携した**薬剤散布**、状況に応じた**施設閉鎖**、利用者広報等を実施

要望やニーズを踏まえた補修・改良への対応

ご意見・要望への対応姿勢と提案

- ・あおぞら会議等を活用し、利用者の安全・安心、都民ニーズから優先順位を判断
- ・ユニバーサルデザインや管理面にも配慮